

you me

AUTISM SUPPORT CENTER

白鷺区・発達障害サポートセンター「夢」



you me

「あなた」と「わたし」に 『夢』の架け橋

魅力あふれる視点を持つがゆえに、誤解されたり伝え切れなかったりする…「あなた」
あなたの「自立」という未知の可能性をサポートするため、「わたし」たちは
社会の大意に「自立」という七色の虹、「夢」を架けます



特定非営利活動法人 **夢**
発達障害サポートセンター **You Me**
(NPO法人 夢)

アイサポートゆめ
夢・療育センター
夢・相談センター
ヘルパーステーションゆめ

〒260-0801 白鷺区三戸町増上本町1丁目1-117201

TEL 0178-20-8570

FAX 0178-20-6571

E-MAIL you-me@whitebird.or.jp



ようこそ、「夢」へ。

一人ひとりを大切に、ゆっくりと確実に一歩ずつ、大きく広がる個性と夢

you me

支援活動の6つのキーワード

Support service / Six key words

相談1



まずは電話でご連絡いただき、現状等をお伺いした後、ご本人と来所いただきます。

相談2



お一人おひとりに応じた検査を行い、その結果についてご説明いたします。

療育



ご本人と関係者からの情報を整理・分析し、お一人おひとりの発達に即した療育を行います。

療育



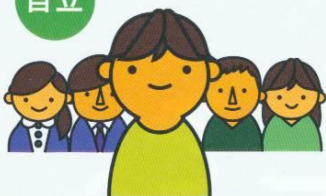
自立した生活のための療育計画を立案し、お一人おひとりに応じた療育を行います。

共有



ご本人の療育の様子を参観いただき、状況等をご確認いただきます。

自立



社会での自立を目指し、お一人おひとりに適したサポートを行います。

私達の願い Purpose & idea

自閉症という障害を通してつながった全ての人々
"あなたとわたし"に「夢」の架け橋をかけたい・・・。

NPO法人「夢」は、2004年「自閉症に特化したサポートを、障害のある方やその方を支えている人々に提供したい」と考える、八戸の仲間たちが集まって発足しました。私たちは、障害に寄り添って分かち合い、一人ひとりの違いや能力を尊びながら長所を伸ばす取組みを重ねてきました。そして、その支援活動は、「自立」という目標のために、障害と向き合いながら、

自分の能力を広げて、「輝き」のある毎日を送っていただけるよう、携わる全ての方をサポートしていきます。

ご本人とご家族・保護者に対する支援活動と、並行したサービス活動で、「自立」を支える学校や地域・社会の人々への「自閉症」を正しく理解してもらうため、研修会や講演会の開催、地域活動への積極的な参加を心がけて、皆さんとの協力や連携強化にも力を入れています。

Tomorrow

You Me
Bridge

支援活動



ご本人

自閉症者のいる
ご家族・保護者

相談1

電話もしくは
来所による相談

相談2

療育の確認

療育

療育の確認

支援

Support

サービス活動



学校・施設その他の関係者

自閉症者への
正しい理解と
社会協力

学校、施設、
その他関係機関
への相談・支援

自閉症サポート
施設の
研修・セミナー
人材育成事業

3つのサービス活動

関係者へのサポート事業は私達の大事な仕事です

理解促進サービス

自閉症の方々の特性を理解するために援助します。



療育プラン作成サービス

お一人おひとりに適した、療育プラン作成をお手伝いします。



研修・人材育成サービス

講演会、セミナー、研修会の開催で関係者のスキルアップや、人材育成ニーズにお応えします。



you me

「あなた」と「わたし」に『夢』の架け橋

魅力あふれる視点を培うがゆえに、誤解されたり伝え切れなかったりする…「あなた」
あなたの『自立』という未知の可能性をレポートするため、「わたし」たちは
社会の大家に『自立』という七色の虹、『夢』を架けます

you me

AUTISM SUPPORT CENTER
自閉症・発達障害サポートセンター "you me"



特定非営利活動法人 夢
発達障害サポートセンター You Me
(NPO法人 夢)

アイサポートゆめ
夢・教育センター
夢・相談センター
ヘルパーステーションゆめ

〒650-0192 1
兵庫県神戸市東灘区東灘1-1-15 2F
TEL 0178-20-8570
FAX 0178-20-8571
E-MAIL youme@yume-support.com



ようこそ、“夢”へ。

you me

どれだけ知っていますか？自閉症のこと。

How do you know? Autism. Questions & Answered.

Q1：自閉症って、自分の意思で閉じこもっている病気？

(はい・いいえ)

A1：いいえ

自閉症は、生まれつき(先天的)の障害です。

Q2：育て方が悪いと自閉症になるの？

(はい・いいえ)

A2：いいえ

生まれつきの障害です。親や周りの人のせいではありません。

Q3：自閉症の人は、他の人と関わろうとしないの？

(はい・いいえ)

A3：いいえ

中には、積極的に人と関わろうとする方も見受けられます。

Q4：おとなしくて、ふさぎこんでいるだけでは？

(はい・いいえ)

A4：いいえ

「自閉症」という名称とは逆にどんどん社会に出て行く意欲のある方もたくさんいます。

Q5：自閉症は先天的な病気なので、完全に治ることはない？

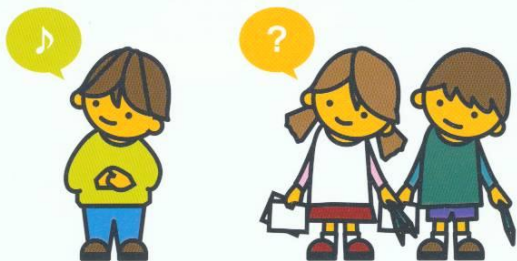
(はい・いいえ)

A5：はい

治ることはありませんが、適切な環境や支援により、社会で適応していく力を身に付けていくことが可能です。

※知的発達遅れの遅れを伴わなかったり、言葉に問題のない自閉症の方もおります。

どんな独特の行動や特徴が見られるの？



1 対人関係・社会性

- ・お友達と上手く遊べなかったり
- ・遊びのルールがお友達と違っていたり
- ・一人である方がとても好きだったり



2 コミュニケーションや言葉の発達

- ・会話を上手く続けられなかったり
- ・相手に自分のことを伝えられなかったり
- ・話しかけても聞いてないようだったり、同じ言葉で答えてみたり

やっぱり、ひとりひとり個性があるんだね。



3 興味・関心の限定と、行動のこだわり

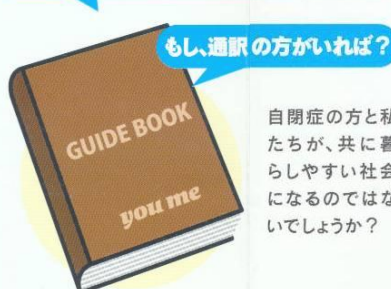
- ・特定のものを集めたり、並べるなど、みんなとちょっと違う関心のもち方をしたり
- ・人は変わった動きをしたり、手をヒラヒラさせたり
- ・道順や座席など、いつも決まった同じことで安心したり

それは言葉の通じない中で暮らすようなもの



自閉症の人が社会で暮らすという事は、言葉や文化が違う異国で私たちが生活するように不安がいっぱい。

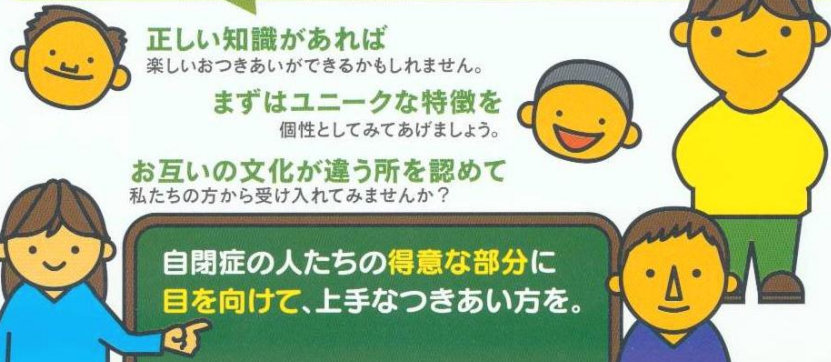
もし、ガイドブックがあれば？



もし、通訳の方がいれば？

自閉症の方と私たちが、共に暮らすやすい社会になるのではないのでしょうか？

では、私たちにできることって、なんだろう？



正しい知識があれば

楽しいおつきあいができるかもしれません。

まずはユニークな特徴を個性としてみてあげましょう。

お互いの文化が違う所を認めて私たちの方から受け入れてみませんか？

自閉症の人たちの得意な部分に目を向けて、上手なつきあい方を。

you me

「あなた」と「わたし」に『夢』の架け橋

能力あふれる視点を持つがゆえに、誤解されたり伝え切れなかったりする…「あなた」
あなたの「自立」という未知の可能性をサポートするため、「わたし」たちは
社会の大型に「自立」という七色の虹、「夢」を架けます

you me

AUTISM SUPPORT CENTER

自閉症・発達障害者サポートセンター "you me"



特定非営利活動法人 夢
発達障害者サポートセンター You Me
(NPO法人 夢)

アイサポートゆめ
夢 - 夢言
ヘルパー
セッションゆめ

〒830-0192
福岡県八戸市上野町1丁目1-1204
TEL 0178-20-8570
FAX 0178-20-8571
E-mail: youme@yume-kobun.com



ようこそ、“夢”へ。

一人ひとりを大切に、ゆっくりと確実に一歩ずつ、大きく広がる個性と夢

you me

自閉症とは、脳の機能不全による「言語力」や「認知能力」などをうまく身につけられない状態のことですが、自閉症には、このような行動特徴もあります。

コミュニケーションのしかたに特徴があります。

人と目をあわせる時間が極端に短かったり、他の子に関心を示さないように見たりします。また、話し言葉での説明を理解しづらかったり、会話がかみあわなかったりします。

呼びかけてもふりむかない

人と目をあわせない



聞かせた言葉をオウム返しに言う

自分の感情を表現したり、人の感情を理解することは苦手です。

表情が少なく人との交流がないのは、感情が乏しいからではありません。感情をコントロールすることが苦手なので、かんしゃくを起こしたり、唐突に泣き出したり。一方で、まったく表情を変えず、静かにしていることもあります。

おだやかな時は...

慣れた場所にいたり、知っている人に囲まれているときは、とても感情が落ち着いている。

激しいときは...

はじめての環境や、見知らぬ人に不安をおぼえ、感情を爆発させることも。



私たちとは違ったイメージを持つ人たちです。

何度もイスを回したり、蛇口から水が垂れるのをずっとみている。遊び道具ではないものに興味を示して、新しい遊びや初めて見るものを受け入れないなど、興味の対象が非常にせまいのも、自閉症の特徴のひとつです。

回転する家具で遊びたがる

ミニカーを並べるのが好き



みてわかりやすく!

一日の暮らしを

一日の流れで、時間の感覚を身につける!

スケジュールを視覚化し、なにをすればいいか、イラストや図にしてあげて、「わかりやすく」すると、「時間の流れの感覚」「先を見る習慣が身につく」「予定を立てる力がつく」のです。

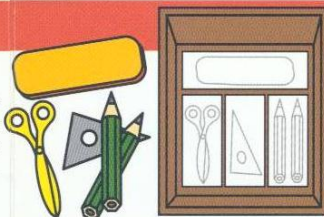


みてわかりやすく!

住みよい環境を

視覚で理解しやすい環境づくりを!

「絵や文字」での説明の方が「わかりやすい」ので、イラストのついたカードやシールを活用した訓練で教えてあげよう。単語をおぼえやすくなったり、複数のものの区別がつかやすくなったり意志表示が身につくやすくなります。



みてわかりやすく!

活動のしやすさを

「見てわかりやすくしてあげる」ために、「スタート」から「ゴール」までの流れをみせ、なにをどれくらい、いつまでにすればいいかという「見通し」がつかうようにしてあげましょう。一覧にイラストや写真、記号をつかうことで、複雑なものでもできるようにします。



生活を充実させて、苦手なことを補うために、環境を整える ▶ 適応性を育む ▶ さまざまな技能を高める という良循環をつくっていきましょう。

苦手なことよりも、得意なことを!

嫌いなことを無理にやらせるのではなく、好きなことを通じてこの技能を、どこに活かすか?によって勉強ができてくても、生活に必要な技能を学ぶことができます。

音楽を聴くのが好き!



外出をしたり、コミュニケーションのきっかけになるよ!

絵本をみるのが好き!



単語をおぼえたり、写真などを記憶するのなら得意だよ!

カードを並べるのが好き!



書類などの整理ならまかせてちょうだい!

などなど、得意なことや興味のあるものを見出してあげましょう。

何が好き?何が得意か?に目をむけよう!

彼らは慣れていることや体験したことを好み、

好きなことは飽きずに反復してやりつづける、といった才能があります。この「好きなこと」や「得意なこと」への興味が、新しいものごとの学習や、新しい世界に少しづつ慣れていくというきっかけになるのです。

好きなことを、どんどん伸ばす

遊びのばをを広げてあげることから、学習したり、友達と交流したり、もともと好きな遊びや得意な動きを発展させてあげましょう。

たとえば音楽を聴くのが好き...



音楽に合わせて楽器の音を出してみる

ボールを壁にむけて転がしている...



お友達と向き合ってボールを転がさう

さまざまな動きを教えることで、他のお友達といっしょにできる遊びへと発展していく可能性が広がっていきます。得意なことや好きなことになったら、彼らはどんどんその才能を伸ばします。私達は「環境づくり」や、「才能を活かせる場所」を見つけてあげることで力になれるのです。

この街に
生まれてよかった
そんな社会を!!

